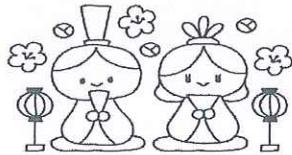




3月 給食だより

2026年2月27日 ひまわりやすにしこども園

早いもので今年度も最後の月となりました。一年を振り返ってみると、子どもたちは少しずついろいろなものが食べられるようになったり、嫌いなものも頑張ってお食べたりと成長が感じられます。ゆり組さんは園で食べる給食も今月で終わり。「園の給食美味しかったな」そんな風に思ってもらえると嬉しいです。また、来年度も嬉しい言葉が聞けるように、頑張りますのでよろしくお願い致します。



3月3日はひなまつり。別名を「桃の節句」と呼び、桃の花の時期でもあります。

ひな祭りで食べる桜餅には、関東風の薄いクレープ状の生地で餡を巻き、関西風は道明寺粉を使ったもちもちとした生地で餡を包む2種類があります。

園では、関西風でもち米を使って塩漬けの桜の葉で包んで食べます。春の訪れを感じさせる季節感のあるおやつです。

ゆり組のみなさんへ

園で過ごす間に、たくさん食べられるようになって身体も大きくなり、お話もしてくれるようになりました。みんなの笑顔は給食を作る私たちのパワになりました。

ありがとうございます。

3月は、ゆり組さんからのリクエストメニューがたくさん入ってます。みんなの大好きな献立、心をこめて作りたいと思います。

～食育活動～

○ひよこ組

食育参観にお手伝いに行きました。子どもたちが保護者の方とお団子を楽しそうにこねていました。そしてお野菜の入ったみそ汁にそのお団子を入れて作りました。お団子も小さくのどにつまらないように、気を付けながらの試食会でした。保護者の方から、普段の様子も聞けたので良い時間でした。

○たんぽぽ組

きのこの触感を感じてもらうため、エリンギとしめじを手でさいてもらいました。小さな手で大きなエリンギやしめじを触りながら「赤ちゃんのしめじ」「くさ～い」など楽しそうにちぎってくれました。給食でたくさん食べれるかな。

○ゆり組

バレンタインクッキーの型抜きをしました。いろいろな型を選んで、楽しく型抜きをしてもらいました。2月の終わりにはケーキのトッピングを楽しんでもらおうと思います。楽しい思い出がいっぱいできるといいな♪

